

令和3年度(令和2年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 04-008

PDCA	事務事業名	自治区加入支援事業	部課等名	企画部 市民協働課 市民協働担当	担当	大久保		
					内線等	237		
P 総合計画との関係性等	政策体系	章： 第1章 協働によりともに高め合うまち						
		節： 第1節 協働のまちづくりの推進						
		基本施策： 2. コミュニティ活動支援						
		単位施策： (1) コミュニティの活性化						
	根拠法令等	個別施策： ⑤自治区の組織力強化						
	対象・目的	自治区加入率は持続可能な自治活動ができなくなるため、自治区の基盤強化を目指すことを目的に自治区が取り組んでいる加入促進事業を支援する。						
	目的を達成するための手段・活動内容	自治区の加入事業の際に活用できる加入支援ハンドブック、啓発グッズの用意やポスター、ティッシュを作成し、自治区加入促進月間を中心に配布する。また、転入時に配布している転入セットの中に自治区の案内及び加入促進ティッシュを同封し、自治区の活動を周知する。						
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績		H30年度	R1年度	R2年度	単位	
		①市報掲載回数		1	1	1	回	
		②自治区加入特典グッズ配布地域数		27	27	29	地域	
			事業費	296	83	266	千円	
			人件費	1,874	1,863	1,062	千円	
			総事業費	2,170	1,946	1,328	千円	
			活動単位当たりのコスト	H30年度	R1年度	R2年度	単位	
		①加入支援事務一回当たりのコスト	—	46	32	千円		
	成果	成果指標		H30年度	R1年度	R2年度	単位	
		①未加入世帯へのアプローチ件数	実績値	—	9,547	8,749	件	
			目標値	—	5,000	5,000		
			実績値					
		目標値						
		実績値						
	目標値							
C 課題の整理	観点別評価	必要性	有効性		効率性			
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない	
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある			
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	—	
	事業の評価・課題	C 転入者に対して、市民課窓口で加入案内チラシを配布するなど加入促進に努めるとともに、自治区に対して「自治区加入促進ハンドブック」を配布し、自治区が主体的な活動を支援し、自治区加入率の維持につなげた。若い世代を中心に地域活動に関心を持たず加入しない世帯が多いため、ターゲットを絞った加入促進手法の検討が必要である。						
A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性	統廃合等						
		市民がイベントなど楽しく活動するコミュニティ活動に参加することで、地域活動に関心をもつことにつながり、今後は、自治区はコミュニティの活動基盤にもなるため、地域コミュニティ活動支援事業において、加入支援を継続していく必要がある。また、若い世代に対し自治区の必要性や取り組みを周知する手法を検討する。						
	令和3年度の目標	成果指標			目標値	単位		